日立総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究名称 (倫理審査番号)	消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築(多施 設共同 前向き観察研究) (2018-102)
当院の研究責任者 (所属)	鴨志田 敏郎(消化器内科・主任医長)
研究期間	2019年2月14日~2024年12月31日
本研究の目的・意義	日本消化器内視鏡学会内に設けられたJapan Endoscopy Database(JED) Project 委員会が主導となり企画された調査・研究。日本全国の消化器内視鏡検査および治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクト。
研究方法	●対象となる患者さん 当院において内視鏡検査・治療を受けられた方 ●利用する情報・試料等 検査日、年齢、性別、ASA Grade、抗血栓薬(使用状況ならびに中止、置換の有無などの詳細)、喫煙歴ならびに喫煙の有無、飲酒歴および飲酒状況、悪性腫瘍、家族歴、他臓器癌既往歴、ヘリコバクター・ピロリ感染状態、内視鏡検査の予定性、外来・入院、検査目的、治療目的、鎮痙剤使用状況、鎮静・鎮痛・麻酔に関する事項、内視鏡の挿入経路、使用スコープ情報、送気の種類、特殊観察法、観察範囲、手技開始・終了時間、手技中、手技後偶発症、30日以内の死亡の有無、実施医師名(医籍番号)、副実施医師名(医籍番号)、内視鏡看護師・技師名、腹部手術歴、生涯大腸内視鏡歴、造影範囲、挿管、胆管・膵管径、挿管難易度、胆管へのアプローチ方法、など●研究方法 内視鏡部門システムから別途定める項目を抽出し、匿名化された状態で日本消化器内視鏡学会本部に設置したサーバ内に格納しデータベースを構築し、各種分析を行う。
試料/情報の他研究 機関への提供および 提供方法	原則電子媒体での出力を行う。患者ID 匿名化可能なアプリケーションを配布し、オフライン収集・セキュリティー便の利用、 閉域網によるオンライン収集、SFTP (SSH FileTransfer Protocol: インターネット回線を用いた、セキュリティレベルの高い転送技術)によるデータアップロード等データ提出施設 (研究協力機関)の環境に応じた対応とする。

個人情報の取り扱い	日本消化器内視鏡学会事務局より、患者ID 匿名化可能なアプリケーションを配布し、情報提供施設に於いて研究対象者のID を匿名化(IDを復元不可能にHASH化)した上でデータが提供される。
本研究の資金源 (利益相反)	省庁等の公的研究費(厚労省臨床効果データベース整備事業)であり、利益相反はない。
お問い合わせ先	担当者: 鴨志田 敏郎 (消化器内科·主任医長) Tel: 0294-23-1111
備考	